

学校給食費の無償化を前向きに考えておいていただきたい



林田 久富 議員

令和6年度施政方針について
【市外出身高校生への支援】

【議員】 市外の生徒が本市の高校入学を希望した経緯と周知について尋ねる。
【市長】 全国大会などに出場している陸上部に入部する生徒、また在学中に国家資格が取得できる福祉科に入学する生徒などがある。周知については、各高校や同窓会などを通じて行われている。

【農業振興】

市長は南島原市の

農業の現実を考えたとき、国・県の施策が本市の農業に十分対応できていると思うか。

【市長】 国・県のいろんな事業の対象になる分野では支援をしてもらうような働きかけはしているが、みなさんが思われるような支援の在り方には、物足りないという状況ではあると思う。

【子育て支援の充実】

【議員】 「南島原市こども家庭センター」に配置をする職員の業務内容と職種・人員は。

【福祉保健部長】 妊娠・出産・子育てに関する保健衛生面の相談、家庭訪問、乳幼児の健康診査や予防接種、不妊治療費や妊産婦医療費の助成、出産・子育て応援給付金の支給など母子保健面に関する業務、子育て家庭からの福祉面の相談やDVの相談・支援、児童手当や児童扶養手当の支給や医療費の助成、保育所・認定こども園、放課後児童クラブ

田中次廣 委員長

予算審査特別委員長報告(概要)

【議案第15号】「令和6年度南島原市一般会計予算案」を原案可決

主な質疑

【総務部関係】

【質疑】 消防団員の準中型免許取得に対する補助額は。

【答弁】 オートマ限定解除に4万円、準中型以上取得に11万円補助する。28名を予定している。

【質疑】 防災行政無線整備事業の内容は。

【答弁】 防災行政無線の工事内容は、親局の西有家庁舎の操作卓の工事と、上原中継局と、8か所の再送信局の工事は終わっており、現在、各自治会内に立っている屋外子局の建て替えと移設工事等を行っている。

【地域振興部関係】

【質疑】 空き家活用推進事業では、市が一定期間借受けて改修し、貸し出す事業と思うが、ニーズがあるのか。一定期間とはどの程度か。一定期間が過ぎた後どうなるのか。

などの運営支援など児童福祉に関する業務を一体的に行う。配置人員は正規職員で、保健師が6名、栄養士1名、社会福祉士1名、事務職員9名、センター長1名の計18名、こども未来課の職員を充てる。他に会計年度任用職員が、助産師が2名、栄養士が1名、家庭児童相談員が2名、母子父子自立支援員が1名、事務職員が2名の計8名で、全体では26名でスタートをする。

【議員】 南島原市こども家庭センターに配置をする職員の業務内容と職種・人員は。

【福祉保健部長】 妊娠・出産・子育てに関する保健衛生面の相談、家庭訪問、乳幼児の健康診査や予防接種、不妊治療費や妊産婦医療費の助成、出産・子育て応援給付金の支給など母子保健面に関する業務、子育て家庭からの福祉面の相談やDVの相談・支援、児童手当や児童扶養手当の支給や医療費の助成、保育所・認定こども園、放課後児童クラブ



較の場合、既存器具に対する改修になるため、導入コストが大幅に抑制されるメリットがある。

【教育委員会関係】

【質疑】 B&G海洋センター関係で、今年度は一般財源で、採択された場合、次年度以降の建設事業は、B&Gの補助を100%使うということか。

【答弁】 全体で10億5,752万円申請をしており、解体費等は補助対象外で、計画で約5,700万円程度的一般財源が必要となる。採択されると10億円以内の補助があり、不採択の場合はゼロとなる。

【質疑】 学校給食費管理費で、値上がり分の811万円の補助金について。

【答弁】 学校給食会原油価格・物価高騰対策補助金は、来年度、給食費が1人1食当たり15円上がり、月額で小・中学校とも400円上がるので、これに対する給食費の補助である。

【環境水道部関係】

【質疑】 今まで市が行って

議会運営委員会視察研修報告

令和6年1月23日(火)~24日(水)

副委員長 田中克彦

1月23日(火)
兵庫県川西市
ペーパーレスへの取組

令和4年6月から試行し、令和4年10月の改選後の定例会よりペーパーレスを実施した。

予算や決算などは、複数の資料があるため、一つの画面ではスムーズに対応できないので、紙で配布しているが、その他はペーパーレスで行っている。また、情報通信機器の使用に関する要綱を策定し、ルールを決めて、パソコン・タブレット・スマホを会議に持ち込んで活用している。一般質問の通告においては、字句や表現の訂正があるの、メールでの提出は行っていない。



川西市の研修

1月24日(水)
大阪府堺市
百舌鳥古墳群ビジターセンター

百舌鳥・古市古墳群は、古墳時代に築造された古代日本列島の王たちの墓群で、令和元年7月に世界遺産登録が決定された。ビジターセンターの建設については、約26億円を投じて3階建ての施設



百舌鳥古墳群ビジターセンターの視察

いた。本市議会においても課題を解消しつつ、自分たちでルールを決め、計画的に取り組んでいく必要がある。

の建設を計画していたが、現市長が多額の事業費などを問題視して中止し、既存の建物を利用した案内施設で事業費は約2.2億円となった。

施設は文化庁の補助金を活用して整備。映像とパネル展示により古墳群の魅力を伝える「入門施設」と位置づけ、詳細は「堺市博物館」で見てもらうことです。みわけを行っている、入場料は無料である。

現在、南島原市では、世界遺産センター建設が計画されているが、センターのみで集客を考えると、南島原市全体に多くの方が来てもらえるようにすることが、施設の成功にもつながると考える。

いた合併浄化槽の点検を、民間に移行するということだが、移行してくださいというお願いなのか。

【答弁】 市が管理し清掃している合併浄化槽に関して、2~3年かけて民間に移行するというところで、今年度から始めています。民間事業者が3社あり、できる限り民間へ移っていただくようお願いしている。

【建設部関係】

【質疑】 生活環境道路整備事業補助金として3千万円予算計上がされているが、これを超える要望があった場合、補正を予定されるのか。

【答弁】 地元要望に沿った形で予算要求を行っており、予算を超える要望があった場合、補正要求をしていきたい。

【福祉保健部関係】

【質疑】 本年度から実施した妊産婦医療費助成金の実績は。

【答弁】 現在、申請者23名で113万6千円となっ

ている。

【質疑】 新規事業の#7119救急安心センター事業で相談をしたときは、アドバイスマでなのか。

例えば救急車を呼んだほうがいい場合、連絡してくれるシステムではないのか。アドバイスだけでは自分の判断となると、具合の悪い人は難しい面もあるのでは。

【答弁】 #7119は、救急車を呼んだほうがいいか、通常の診療で構わないのか悩んだときに相談をするもので、常駐の医師、看護師の指導のもと、救急車を呼んだほうがいいとなれば、本人が電話するようになっていく。

#7119から救急車につないでくれるように、各市町からも要望が出ており、県と協議し改善していきたいと考えている。

【農林水産部関係】

【質疑】 重点プロジェクト事業のトレーニングファームで研修中の、2名の果樹農業研修生の進路は。

また、小規模な農業生産基盤整備事業の具体的な内容は。

【答弁】 フロンティアで研修をされている2人の進路は、今年の10月に新規就農する予定である。農業用施設整備支援事業は、工事費の限度額が200万円以内の8割まで補助金として支出している。

質疑終了後

修正を求める動議を議題とし、提出者からの説明の後、動議に対する質疑を行い、原案に賛成する討論と、修正案に賛成する討論を行い、起立採決の結果、修正案は起立少数により否決された。次に、原案について、起立により採決の結果起立多数により原案のおり可決することに決定した。